

該当 P	意見内容	反映状況
—	①概要版では「グラフィック・レコーディング」を活用してはどうか	①概要版の作成時に検討させていただきます。
P8	②船橋市人口統計のグラフが複雑でわかりにくいいため、もう少しシンプルなグラフにならないか	②グラフの解像度を上げ、見やすく修正します。
P10	③雪かきの事例について、悪い例ではないが、疑問に感じるところはある。 ④雪かきの事例が「共助」との誤認を招くとのことであれば、共助と協働の関係などをまとめて整理してはどうか ⑤雪かきの事例の代替として、ゴミ出しの事例を挿入してはどうか	③本指針では協働と共助の明確な区別はしておりませんが、「市民参加と協働」をイメージしていただくための身近な例として挿入しているため、据え置きます。なお、文末の「みんなで～」は、共助のイメージを強調してしまうため、削除します。 ④「協働」と「共助」については、関係性や定義づけを加えることで却って指針全体が複雑な内容になってしまう懸念があるため、解説を加えることは見送ることとします。 ⑤ゴミ出しについては協働という視点だけでは捉えられない現実的な諸課題もあると考えるため、本指針においては雪かきの事例を据え置きます。
P11	⑥ハロウィンパーティは宗教等によっては不適切な事例となる場合があり削除したほうが良い ⑦「身近な存在」は言葉としてイメージがわきづらく、「身近な仲間」としてはどうか	⑥マイナスイメージに繋がる懸念があるとのことから、ハロウィンの事例は削除いたします。代替として、船橋らしさを印象付ける「ばか面おどりを教えてもらった」を追加します。 ⑦ご指摘のとおり、イメージが湧きづらい表現であったため、「身近な仲間」に修正します。巻頭(はじめに)の本指針のポイント、および市民の将来像(P19)の記載箇所においても同様に修正します。
P12	⑧市民参加のハードルを下げた説明の流れの後で、「市政への参加」と「協働」の違いをあえて説明する必要はないのではないか	⑧ご指摘の通り、市民参加と協働を取って分けて説明することは全体の趣旨に沿わないことから、こちらの説明は削除します。
P17	⑨協働推進のイメージ図がまだ複雑に見えてしまう。シンプルにならないか。	⑨より多くの市民参加と多様な主体間の協働をイメージしたのですが、色合い等を工夫することで視覚的に見やすくすることを検討します。また、イラストデザイン全般において、可能な限り見やすさという点を念頭に対応を検討してまいります。
P18	⑩市民参加促進の具体策で、SNS活用等による情報発信の強化とあるが、海外ではSNS規制の動きなども見られ、弊害も指摘されていることから、「強化」を「推進」の表現としてはどうか。 ⑪職員の意識醸成と～とあるが、何の職員かがわかりづらいため、「市職員の」としてはどうか	⑩ご指摘の通り、様々な社会的懸念も指摘されていることから、SNSの情報発信に関しては「推進」の表現に修正します。 ⑪ご指摘のとおり明確化することを目的に「市職員の～」に修正します。

意見取りまとめ_R8.1委員会（ページ別）

該当 P	意見内容	反映状況
P19	<p>⑫市民の行動例で、「提案する力を持っている」の表現が強いので、「提案する」が良いのでは</p> <p>⑬事業者の将来像として「社会貢献」の記載があるが、それによって事業者にとってどのようなメリットがあるかなども表現した方が良いのではないか。</p>	<p>⑫ご指摘の通り行動例としては「提案する」が適切であり、ご指摘のとおり修正します。</p> <p>⑬事業者の将来像については、事業活動においても社会への貢献を通じた長期的な経営が求められるようになってきたことや、SDGs等の取り組みの浸透といった背景を踏まえて掲載しております。また、協働の「期待される効果」の記載箇所で、「各主体の活性化」や「互いに共感を得られる」などの各主体に共通するメリットについて記載しています。</p>
P23	<p>⑭謝辞のようなものを挿入する予定はあるか</p>	<p>⑭巻末に「本指針策定にあたって」と題し委員長による挨拶文を挿入し、謝辞を含む内容といたします。</p>